

平成30年1月29日

3年生保護者様

京都市立西京高等学校附属中学校
校長 竹田 昌弘

インフルエンザ発生に伴う学年閉鎖について

1月29日現在、本校3年生多数がインフルエンザに感染していることを確認いたしました。また、数名の生徒が発熱症状等で欠席していることから、子どもたちの感染予防のため、29日（月）から31日（水）まで、学年を閉鎖いたします。

なお2月1日（木）は平常通り授業を行います。つきましては、保護者の皆様には下記に留意いただき、ご家庭での子どもたちの健康管理等よろしくお願いします。

記

1 毎朝・夕の検温及び健康観察を行い、発熱やせき等、健康異常がある場合は、医療機関に受診し、学校へご報告ください。

※慢性呼吸器疾患や慢性心疾患の基礎疾患を有する方が患すると重症化する場合があるといわれており、早期受診・早期治療をお願いします。

＜症状例＞

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| (1) 熱が普段より高い | (2) 咳がでる | (3) 関節が痛い |
| (4) 頭が痛い | (5) 筋肉痛 | (6) のどの痛み |

2 感染予防のため、適温・適湿に努め、規則正しい生活とともに、手洗い、うがいの徹底や必要に応じてマスクを着用するなど、咳エチケットの励行をお願いします。

3 健康管理のため、不要不急の外出はできるだけ控えさせてください。

4 閉鎖になった期間中の授業の回復につきましては、後日改めて案内させていただき実施する予定です。

※出席停止期間の取り扱いについては、「発症した後、5日を経過し、かつ解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで」と学校保健安全法規則により定められています。